

# 西条市水道事業の現状と 課題等について



平成29年6月29日

第1回 西条市使用料等審議会

西条市上下水道部水道業務課

# 目次

- 1 西条市水道事業の概況について
- 2 水道事業の現状について
- 3 地方公営企業について
- 4 西条市上水道事業の財政状況等について
- 5 西条市上水道事業の経営改善の取組と課題について
- 6 水道料金改定の取組について

# 西条市水道事業の概況 1



# 西条市水道事業の概況2 (あゆみ)

昭和33年(1958年)  
丹原町上水道事業が創設  
その後第3次変更認可まで行う

昭和56年(1981年)

昭和33年創設の三芳地区上水道と昭和35年創設の壬生川地区上水道が統合され東予市上水道となる

平成17年(2005年)

5地区簡易水道事業を東部地区上水道事業として事業認可

東予地区上水道

丹原地区上水道

西部地区上水道

東部地区上水道

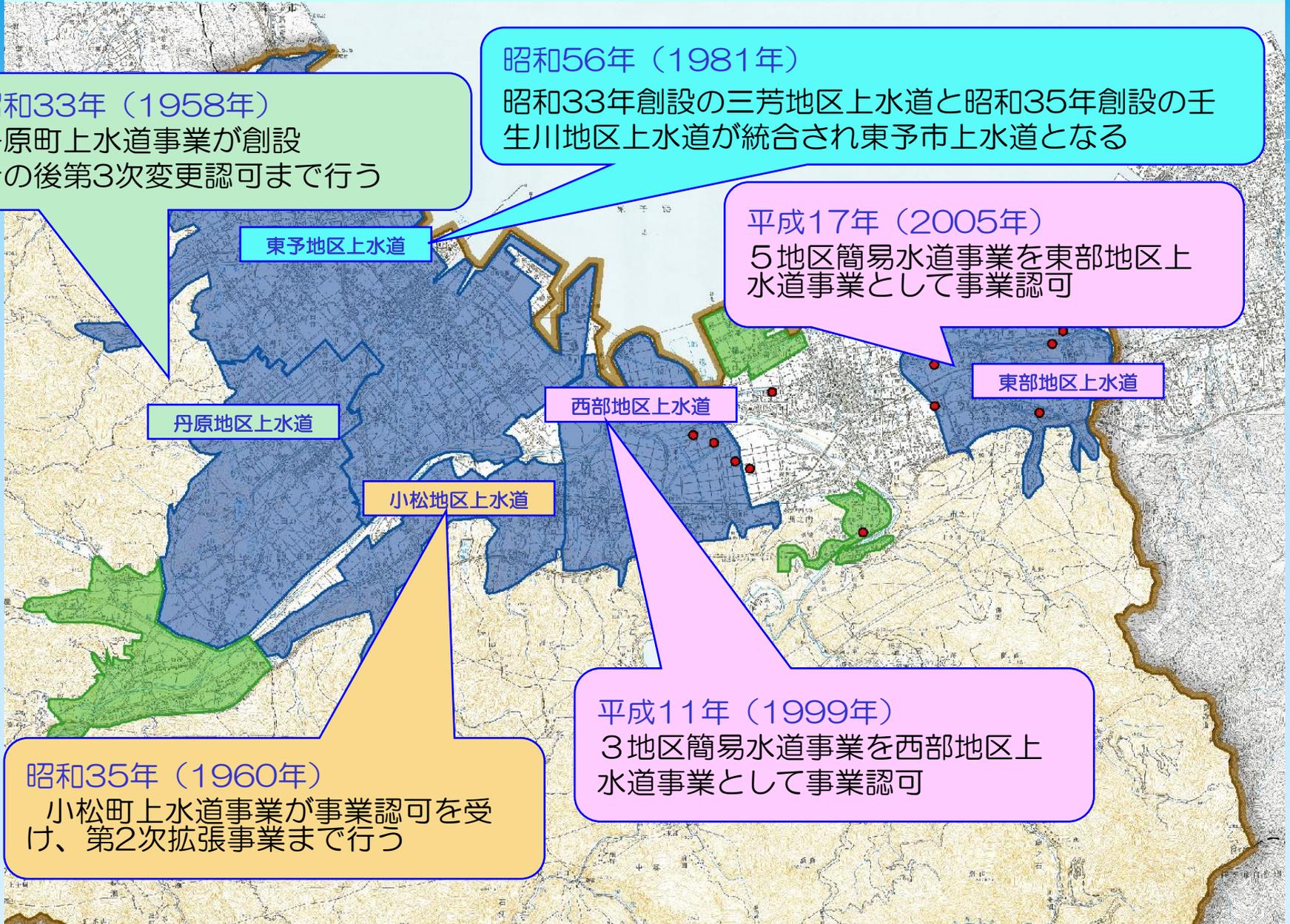
小松地区上水道

昭和35年(1960年)

小松町上水道事業が事業認可を受け、第2次拡張事業まで行う

平成11年(1999年)

3地区簡易水道事業を西部地区上水道事業として事業認可

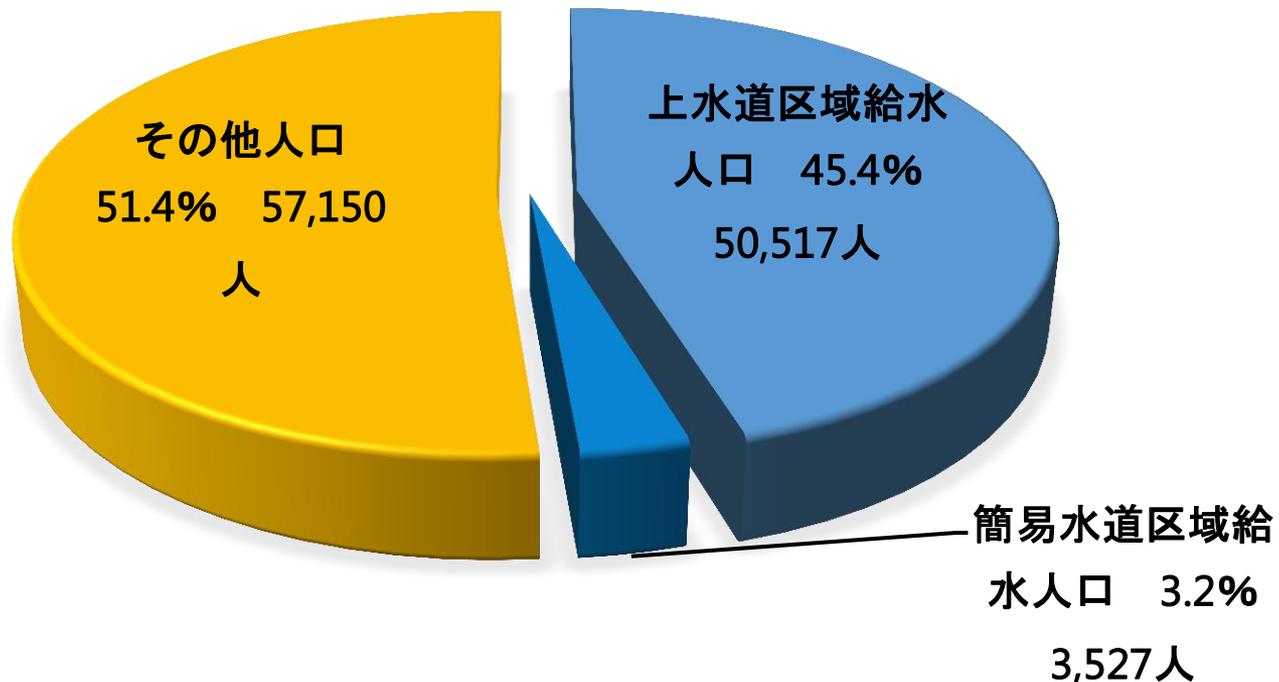


# 水道事業の現状 1（給水人口の割合）

西条市行政区域内人口のうち、**約48.6%**が上水道事業・簡易水道事業の水の供給を受けている。

## 給水人口の割合

平成29年3月末現在  
行政区域内人口  
111,194人



# 水道事業の現状2（料金体系）

- \* 水道料金体系は大きく分けて、**種類別**、**用途別**、**口径別**の3つに大別される。
- \* 市内4地区の水道料金の体系は、次のとおりである。

西条地区

種類別料金体系

【区分】

- 専用給水装置
- 共用給水装置

東予地区

用途別料金体系

【区分】

- 家庭用
- 工場用
- 営業用
- 船舶用
- 湯屋用
- 臨時用

丹原地区・小松地区

口径別料金体系

【区分】

- 13mm
- 20mm
- 25mm
- 30mm
- 50mm
- 100mm

# 水道事業の現状3（料金体系の推移）

全国的には、料金体系は用途別から口径別へ移行してきている。

## ○料金体系の推移

区分		年度	S40年度	S50年度	S60年度	H7年度	H17年度	H27年度
		用途別	事業体数	1,095	1,100	868	818	613
	比率	99.0	70.2	47.0	42.9	38.6	32.6	
口径別	事業体数	11	295	705	829	783	721	
	比率	1.0	18.8	38.3	43.5	49.4	56.6	
その他	事業体数	0	172	270	259	190	138	
	比率	0.0	11.0	14.7	13.6	12.0	10.8	
計	事業体数	1,106	1,567	1,843	1,906	1,586	1,274	
	比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

# 水道事業の現状4 (料金表)

## 4地区の基本料金、従量料金

### 現在の水道料金表

#### 西条地区料金 (1箇月当たり、消費税別)

基本料金		超過料金	
種類	金額	段階区分	1m <sup>3</sup> につき
専用給水装置	750円	1~10m <sup>3</sup>	0円
		11~25m <sup>3</sup>	125円
		26~50m <sup>3</sup>	140円
		51m <sup>3</sup> ~	150円
共用給水装置	610円	1~10m <sup>3</sup>	0円
		11~25m <sup>3</sup>	90円
		26~50m <sup>3</sup>	110円
		51m <sup>3</sup> ~	120円

#### 丹原地区料金 (1箇月当たり、消費税別)

基本料金		超過料金		
メーター口径	金額	口径	段階区分	1m <sup>3</sup> につき
13mm	1,050円	13mm	1~10m <sup>3</sup>	0円
20mm	2,600円		11m <sup>3</sup> ~	150円
25mm	4,200円		1~20m <sup>3</sup>	0円
30mm	4,500円	20mm	21m <sup>3</sup> ~	150円
40mm	4,900円		1~30m <sup>3</sup>	0円
50mm	5,500円	以上	31m <sup>3</sup> ~	150円
75mm	5,700円			
100mm	6,100円			

#### 東予地区料金 (1箇月当たり、消費税別)

基本料金		超過料金	
用途	金額	段階区分	1m <sup>3</sup> につき
家庭用	860円	1~10m <sup>3</sup>	0円
		11~20m <sup>3</sup>	130円
		21~40m <sup>3</sup>	145円
		41m <sup>3</sup> ~	150円
団体用	2,300円	1~20m <sup>3</sup>	0円
		21m <sup>3</sup> ~	150円
営業用	2,300円	1~20m <sup>3</sup>	0円
		21m <sup>3</sup> ~	150円
湯屋用	10,350円	1~100m <sup>3</sup>	0円
		101m <sup>3</sup> ~	150円
工場用	13,225円	1~100m <sup>3</sup>	0円
		101m <sup>3</sup> ~	150円
船舶用	160円	1m <sup>3</sup>	0円
		2m <sup>3</sup> ~	160円
臨時用	2,000円	1~10m <sup>3</sup>	0円
		11m <sup>3</sup> ~	200円

#### 小松地区料金 (1箇月当たり、消費税別)

基本料金		超過料金		
メーター口径	金額	口径	段階区分	1m <sup>3</sup> につき
13mm	750円	13mm	1~8m <sup>3</sup>	0円
20mm	3,500円		9~25m <sup>3</sup>	150円
25mm	4,000円		26m <sup>3</sup> ~	180円
30mm	4,500円	20mm	1~25m <sup>3</sup>	0円
40mm	5,500円		26m <sup>3</sup> ~	220円
50mm	7,000円	以上		
75mm	8,500円			

#### メータ使用料 (1箇月当たり、消費税別)

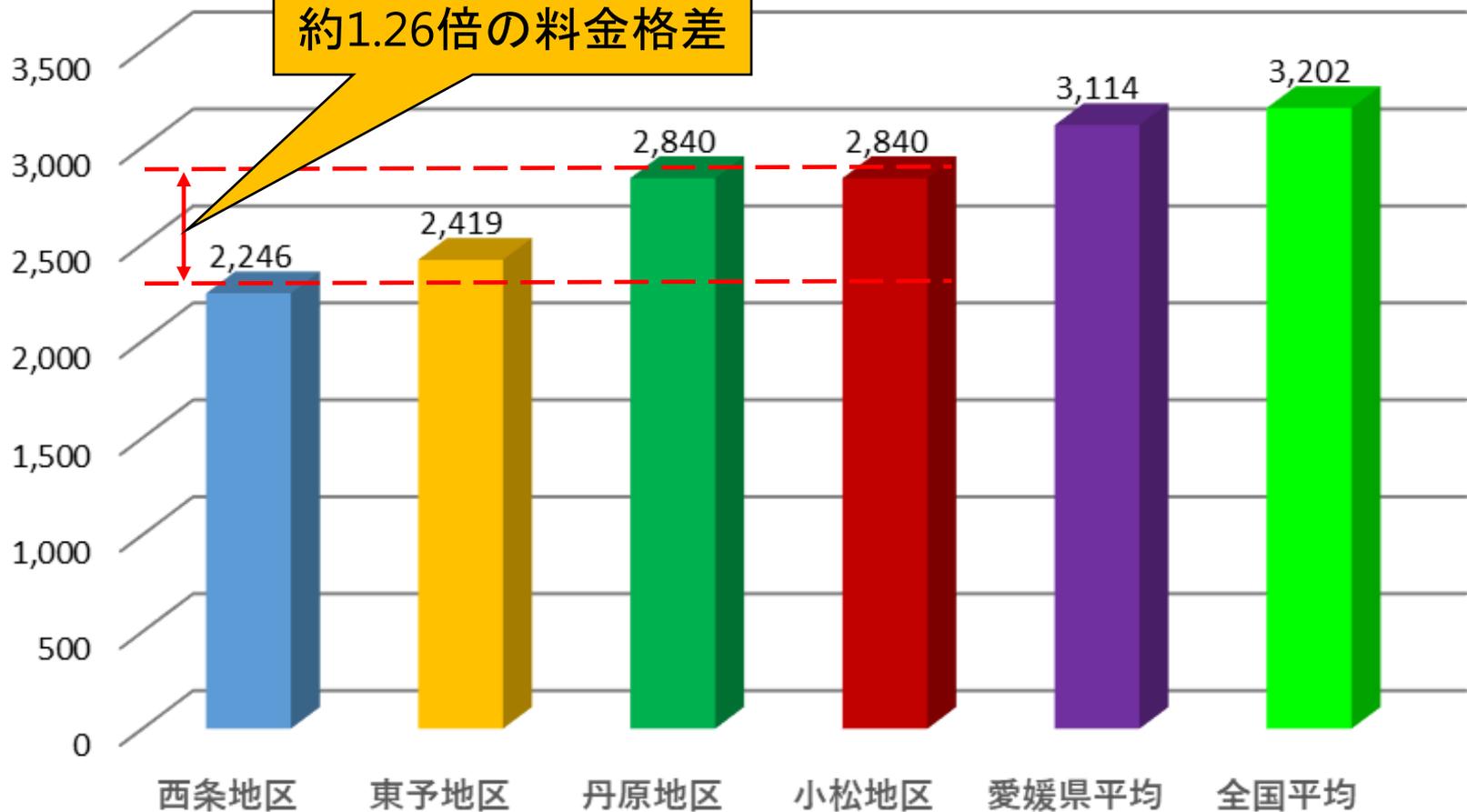
口径	金額(円)	口径	金額(円)
13mm	80円	40mm	350円
20mm	140円	50mm	1,200円
25mm	160円	75mm	1,700円
30mm	260円	100mm	2,200円

# 水道事業の現状5

## (一般的な家庭の料金比較)

(単位：円)

口径13mm、1月20m<sup>3</sup>使用の場合



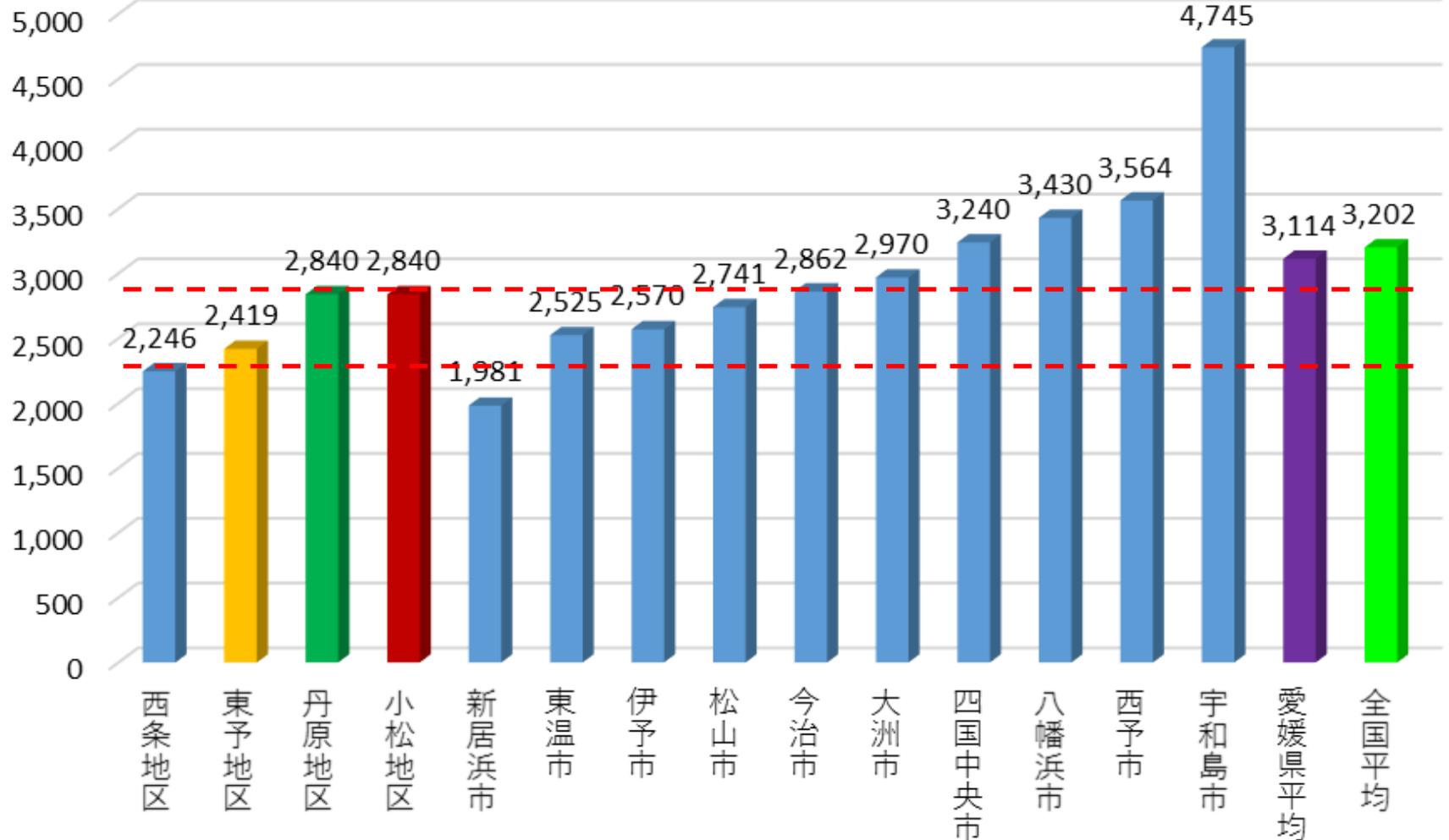
約1.26倍の料金格差

# 水道事業の現状6

## 愛媛県下11市の料金比較

(単位：円)

口径13mm、1月20m<sup>3</sup>使用の場合



# 地方公営企業について1

## ○地方公営企業法 第3条（経営の基本原則）

地方公営企業は、常に企業の経済性を発揮すると共に、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営されなければならない。

## ○地方公営企業法 第21条（料金）

地方公共団体は、地方公営企業の給付について料金を徴収することが出来る。料金は公正妥当なものでなければならない、かつ、能率的な経営の下における適正な原価を基礎とし、地方公営企業の健全な運営を確保することが出来るものでなければならない。

# 地方公営企業について2

西条市上水道事業は地方公営企業法に基づいて設置された**地方公営企業**です。

地域住民の福祉の増進を目的として**事業を経営し続けていく企業体**です。

一般の行政機関との違いは？

一般の行政機関では税金で経費をまかっています。それに対して**地方公営企業は原則として民間の会社と同じように『独立採算』で経営**されています。従って水道事業では水道料金の料金収入で経費がまかなわれています。

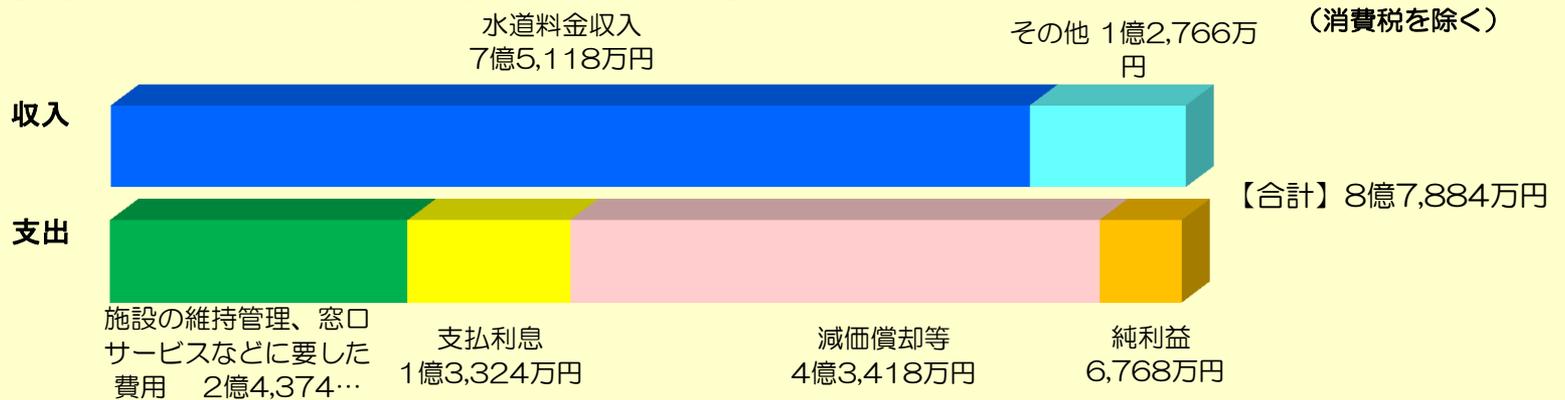
公共性と経済性は両立できる？

経済的・効率的に仕事をする事でサービスの質を高め、**適正な価格で安定したサービスを提供**することが、市民の快適な生活を送れるという公共性につながります。

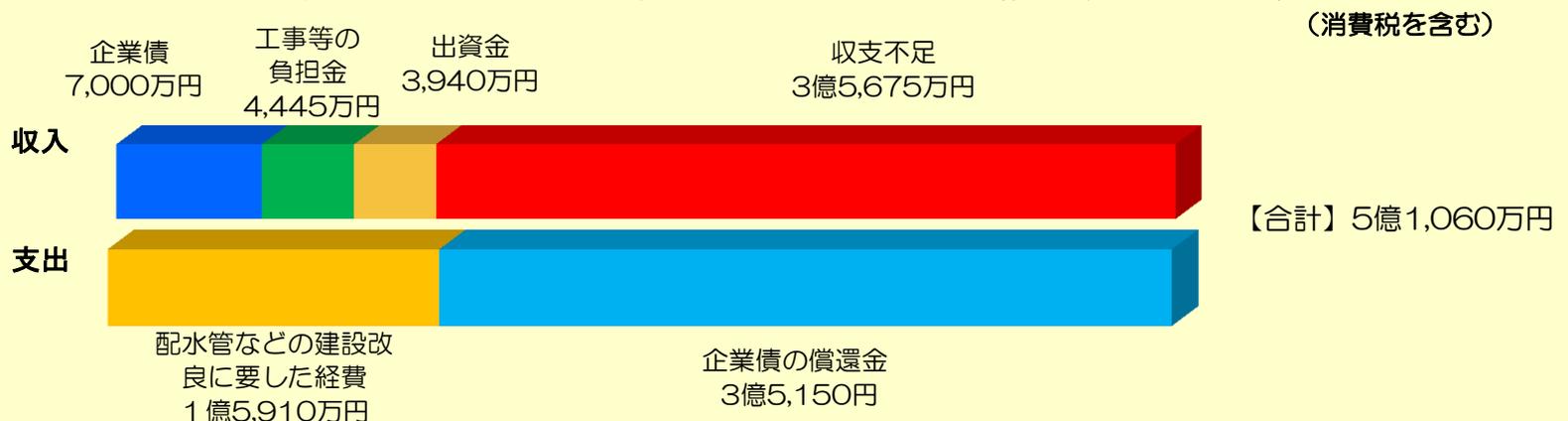
# 西条市上水道事業の財政状況 1

## 平成28年度決算の状況(西条市全体)

### ①給水する経費とその財源(収益的収支)



### ②水道施設を整備するための経費とその財源(資本的収支)



# 西条市上水道事業の財政状況2

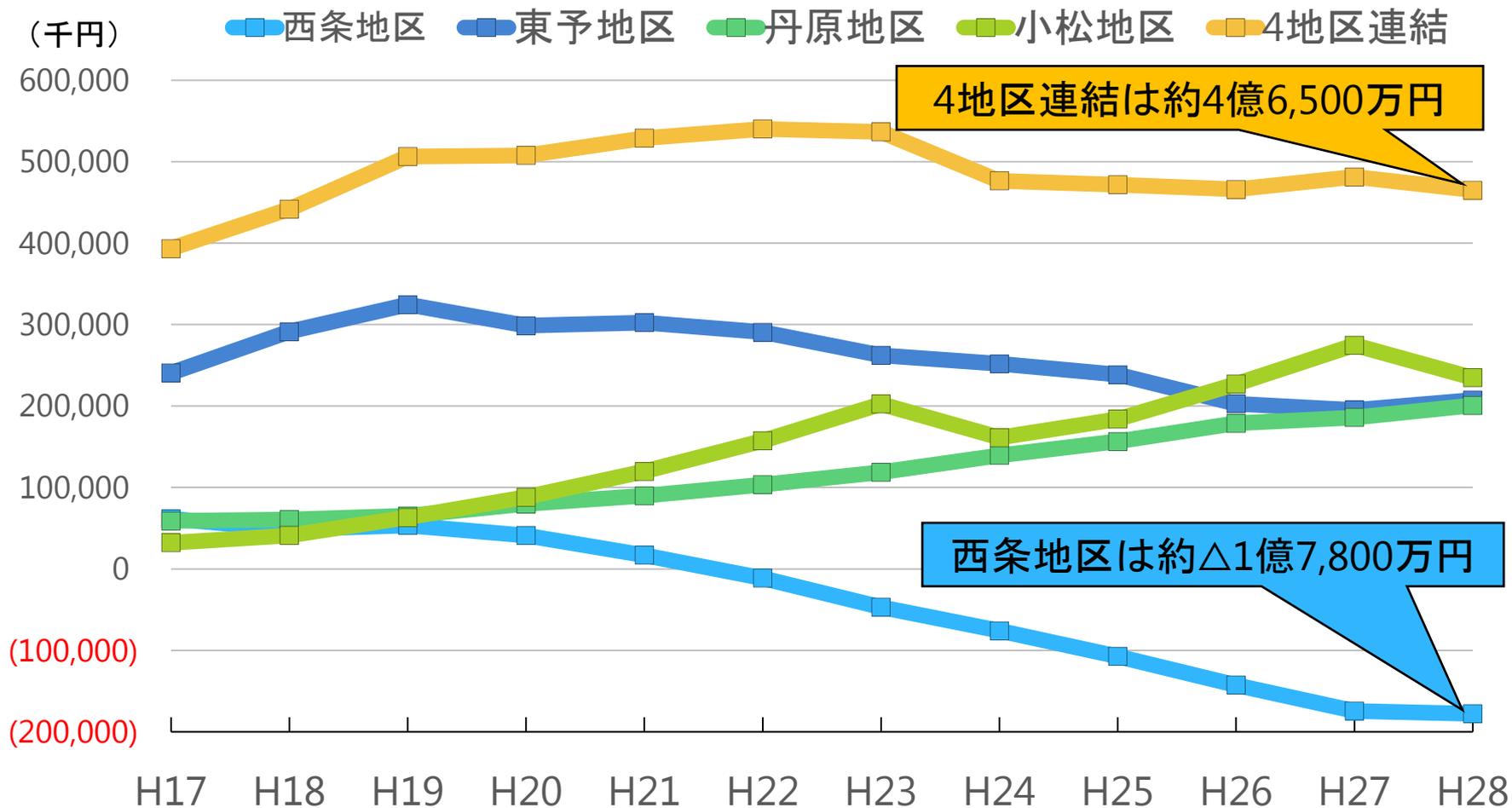
## (年度別地区別収支の状況)

(単位：円)

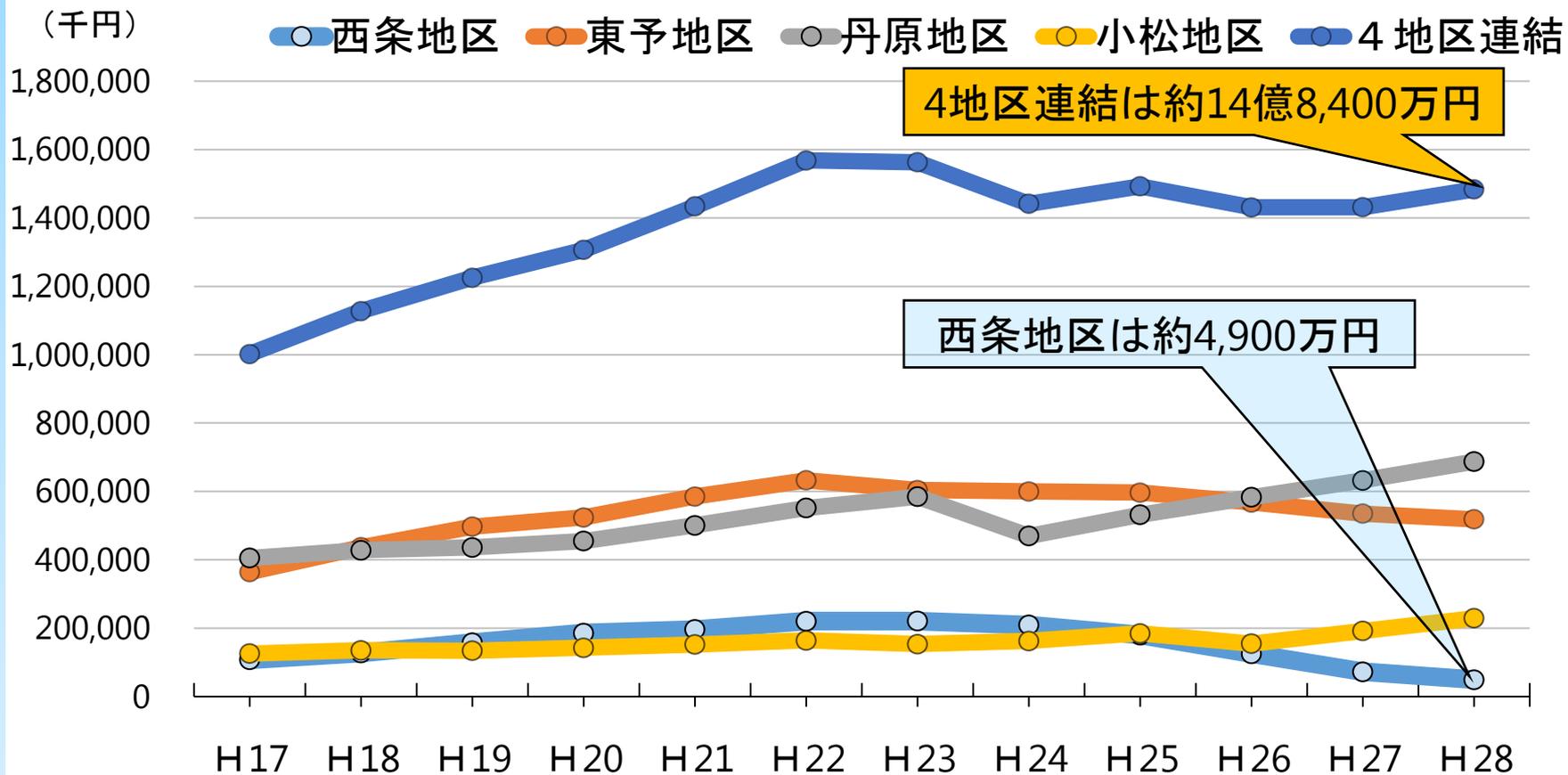
地区 年度	西条地区	東予地区	丹原地区	小松地区	4地区計
17年度	10,982,591	68,853,756	7,316,680	3,729,798	90,882,825
18年度	△ 12,785,120	50,657,802	1,782,726	8,841,877	48,497,285
19年度	4,721,347	33,152,079	4,610,420	22,151,012	64,634,858
20年度	△ 12,404,592	14,228,695	14,504,875	24,937,257	41,266,235
21年度	△ 24,126,131	3,760,927	10,076,088	31,492,876	21,203,760
22年度	△ 28,342,922	△ 11,780,452	13,644,691	37,766,857	11,288,174
23年度	△ 35,442,292	△ 28,462,781	15,134,898	45,084,836	△ 3,685,339
24年度	△ 29,117,056	△ 10,342,306	20,784,577	27,739,776	9,064,991
25年度	△ 31,249,787	△ 13,303,277	17,147,360	49,146,711	21,741,007
26年度	△ 35,320,805	△ 35,794,008	22,143,356	49,555,471	584,014
27年度	△ 31,912,636	△ 7,670,851	7,194,284	48,026,087	15,636,884
28年度	△ 3,306,164	12,397,683	14,719,615	43,871,528	67,682,662

# 西条市上水道事業の財政状況 3

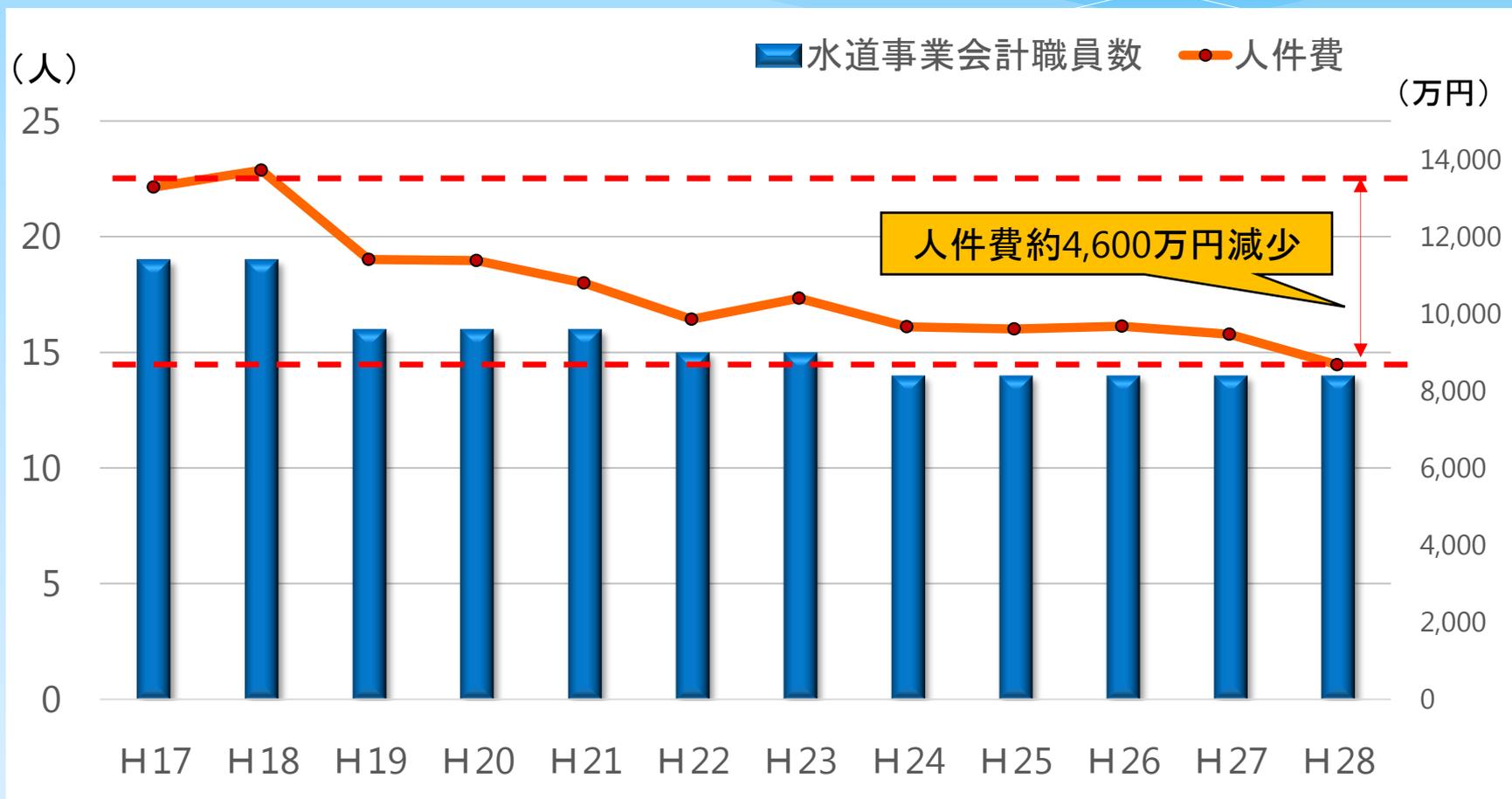
## (年度別利益剰余金の推移)



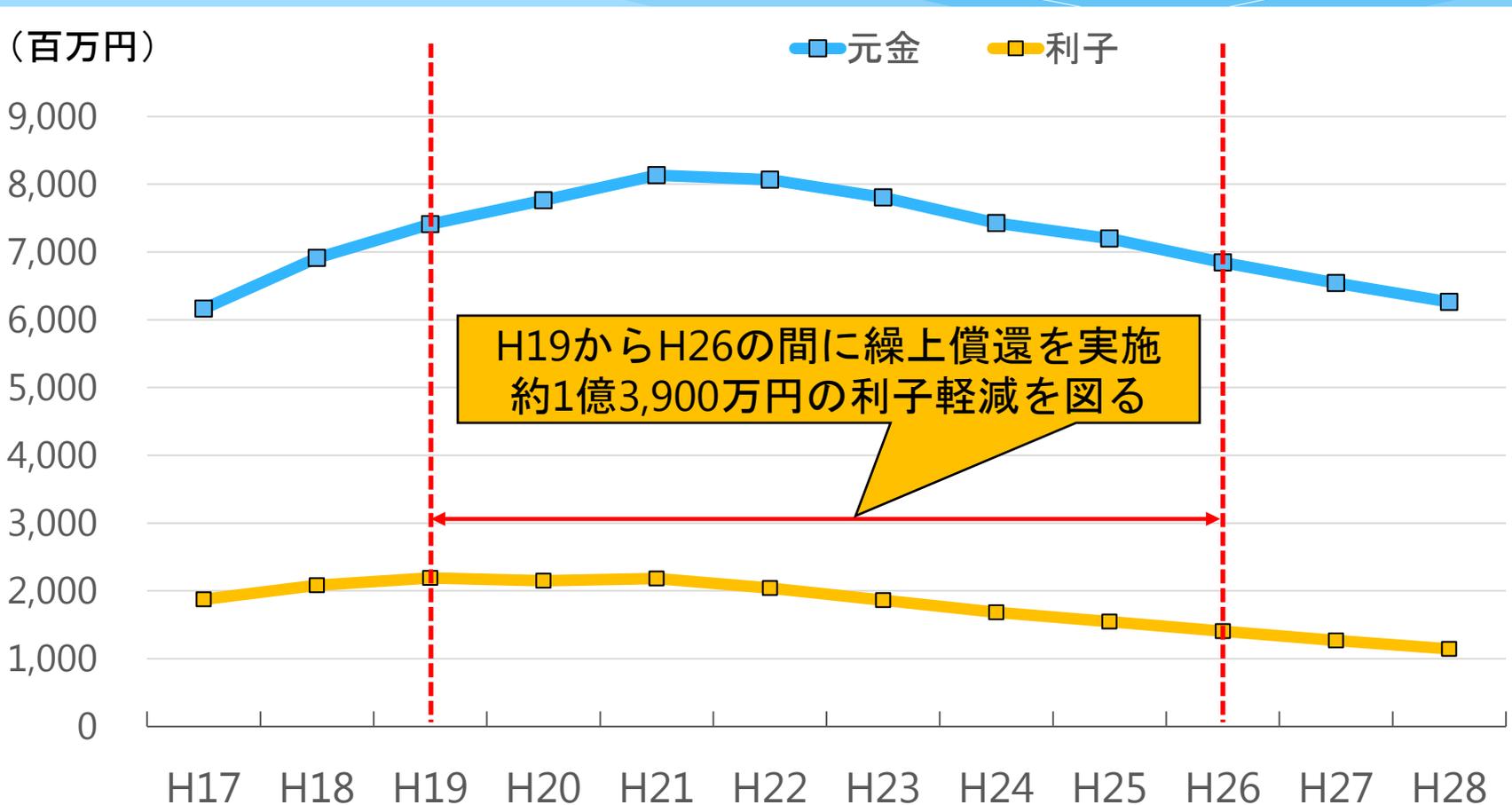
# 西条市上水道事業の財政状況4 (年度別内部留保資金の推移)



# 西条市上水道事業の 経営改善の取組と課題 1 (職員数と人件費の推移)



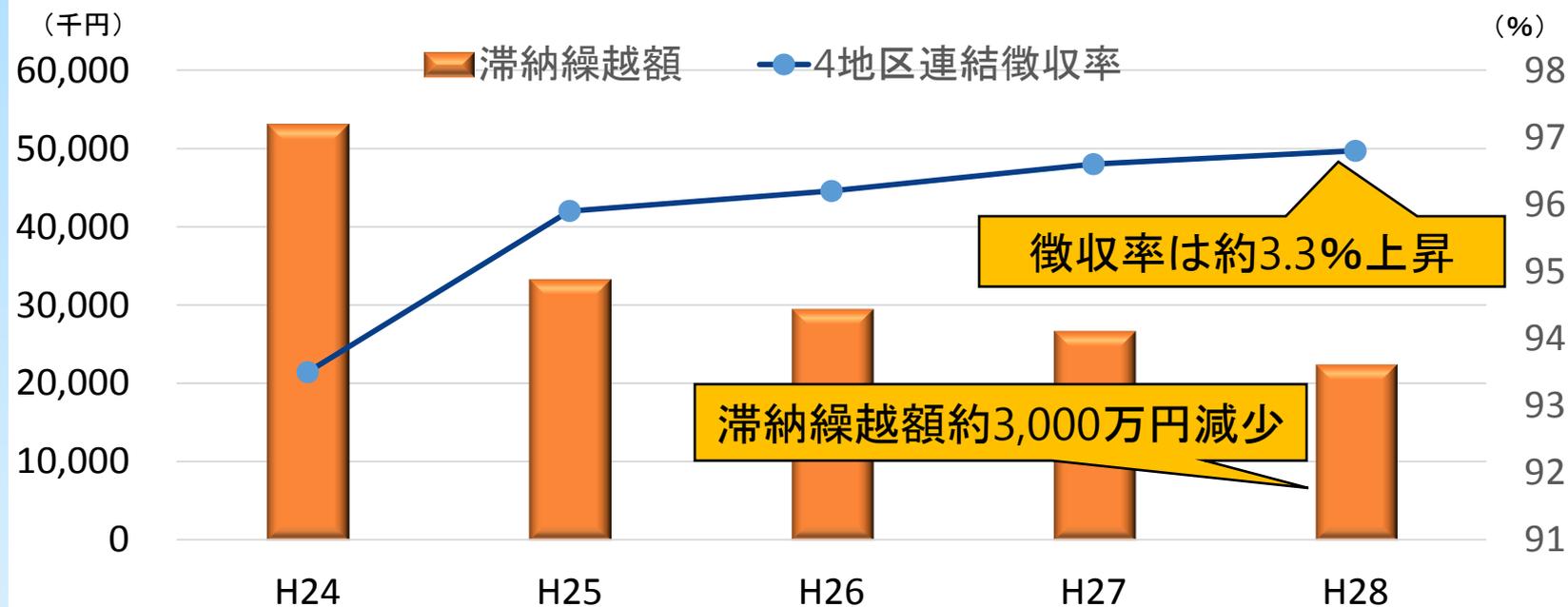
# 西条市上水道事業の 経営改善の取組と課題2 (企業債残高の推移)



# 西条市上水道事業の 経営改善の取組と課題3

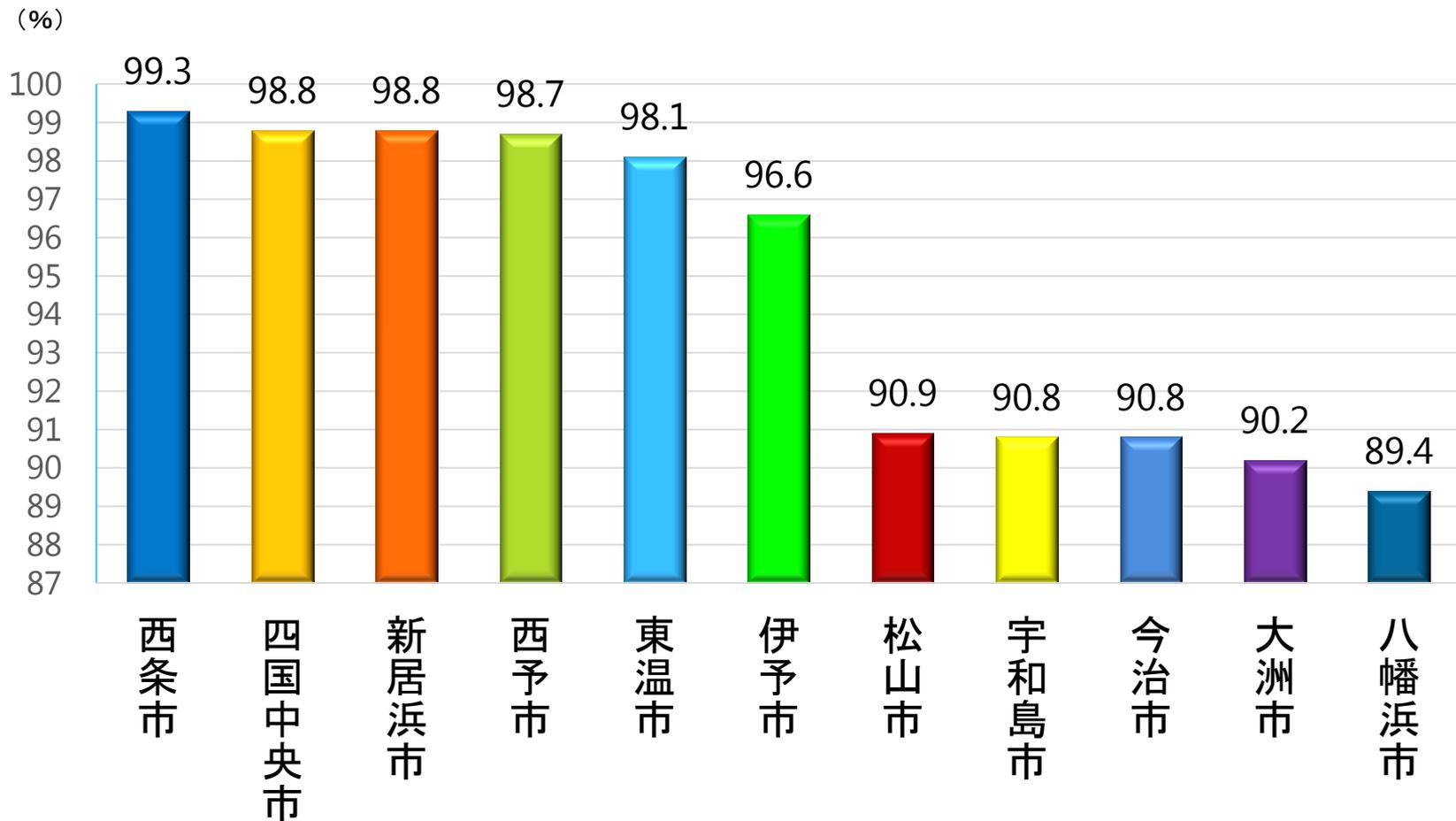
## (水道料金のH28徴収率と5年間の推移)

項目		地区					滞納繰越額 (H29. 3. 31現在)
		西条地区	東予地区	丹原地区	小松地区	4地区連結	
H28	現年度分	99.0	99.7	99.2	99.1	99.3	5,286,713
	過年度分	45.1	10.2	39.2	33.0	20.1	17,180,649
	合計	98.2	95.2	98.1	97.4	96.8	22,467,362



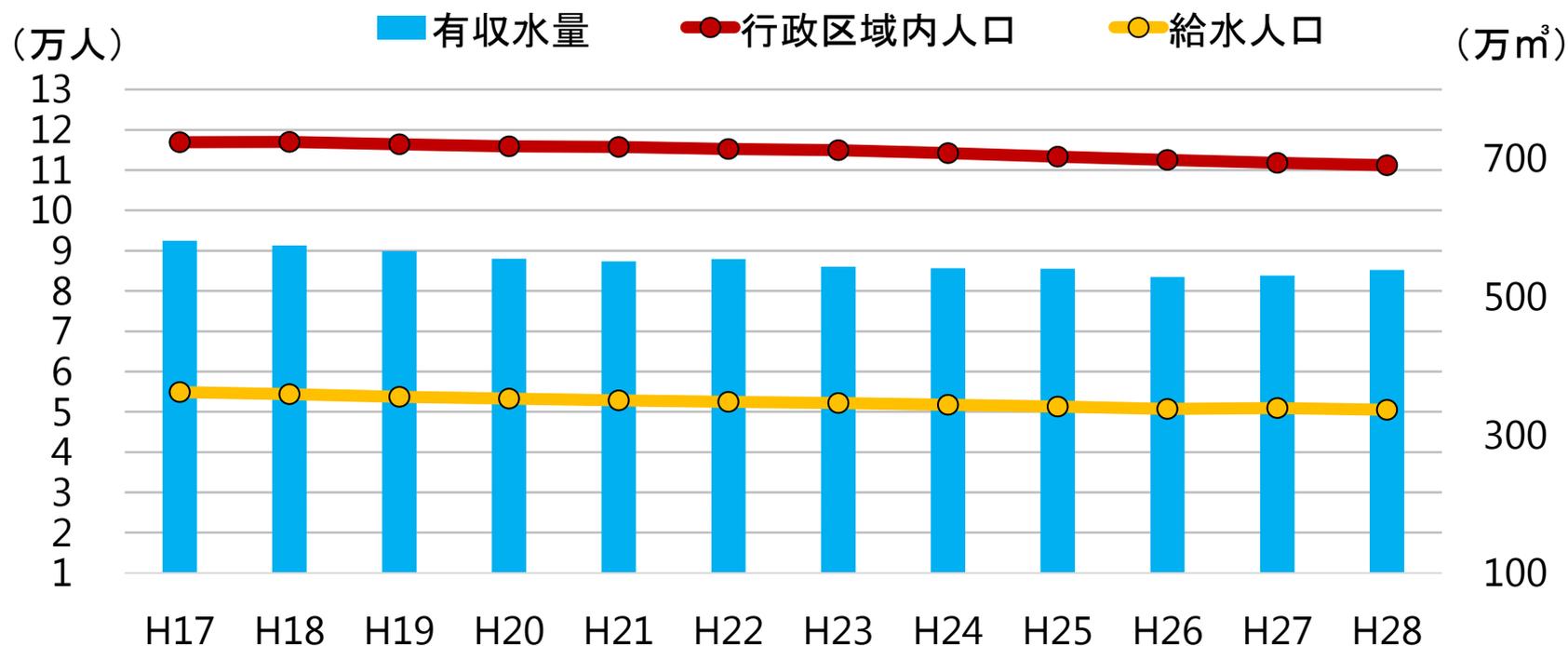
# 西条市上水道事業の 経営改善の取組と課題4

(愛媛県11市のH27年度現年度分徴収率比較)



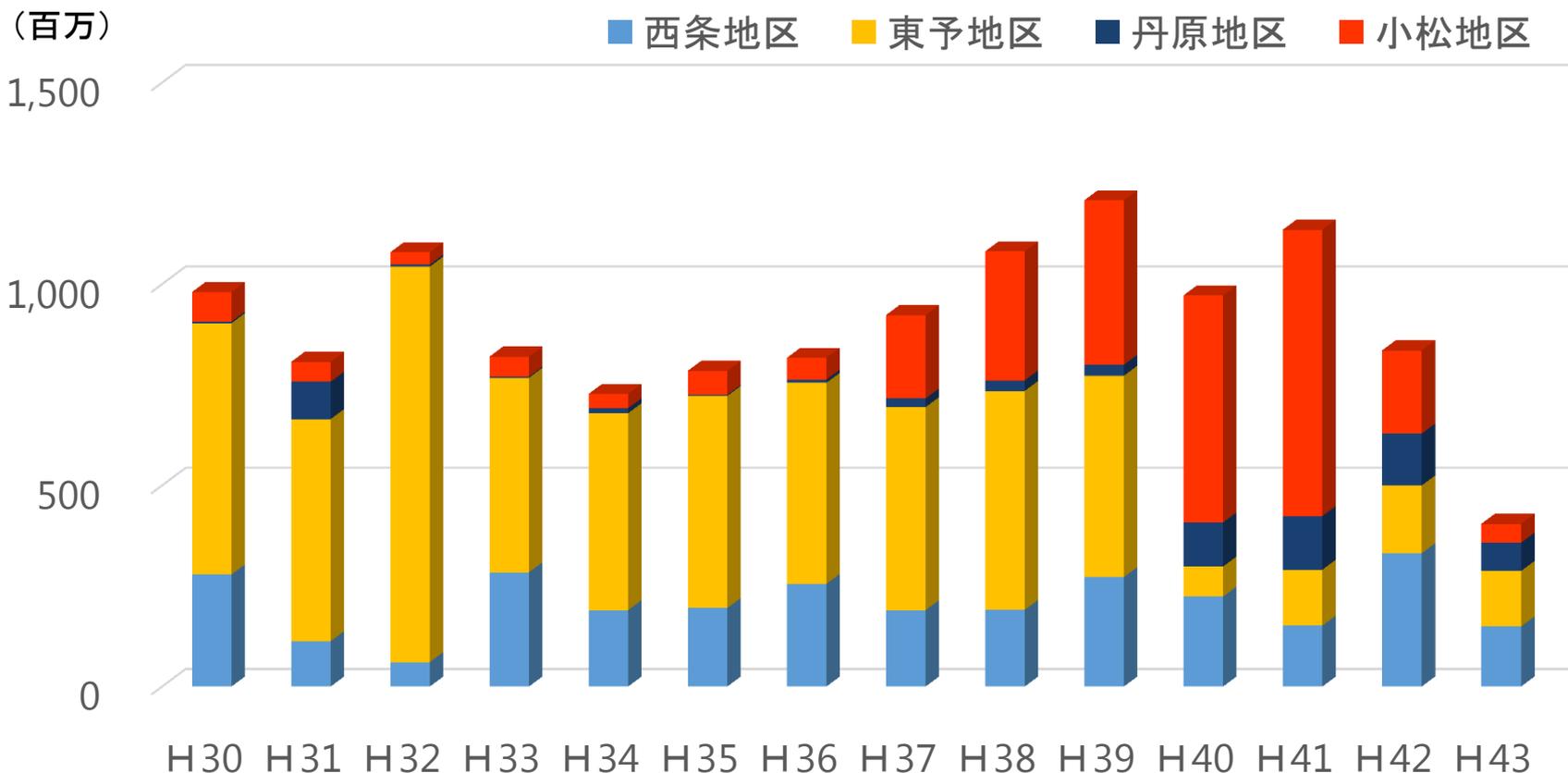
# 西条市上水道事業の 経営改善の取組と課題5 (給水人口と有収水量の推移)

給水人口の減少により有収水量（料金収入の対象となった水量）が減少傾向にある。



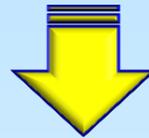
# 西条市上水道事業の 経営改善の取組と課題6 (将来の施設更新費用)

管路等の施設を法定耐用年数で更新した場合、今後15年間で約126億円の更新費用が必要となる。



# 西条市上水道事業の 経営改善の取組と課題⑦ (料金改定及び統一の必要性)

- 合併後12年が経過する中、水道料金の**負担の公平性を欠いている現状を是正**する必要がある。
- 西条地区の**赤字解消及び内部留保資金の確保**が必要である。
- 水道事業を継続していくためにも、**給水人口の減少に対応した料金設定**を行う必要がある。
- 将来の**施設更新に係る費用を確保**する必要がある。



適正な料金水準の確保及び料金の統一が必要

# 料金改定の取組について1

## (水道料金統一に向けたこれまでの経緯)

- 合併時、料金統一の調整がつかず旧2市2町の料金体系を引き継ぎ「新市移行後も当分の間、現行どおりとし、随時調整する」とした。
- 平成19年度に西条地区の水道料金約17.27%の値上げを実施。
- 平成26年度の使用料等審議会答申を基に、平成27年度8月、9月使用分から料金改定（西条地区約10.6%、東予地区約4.7%の値上げ、丹原地区約5.0%・小松地区約4.3%の値下げ）を実施。
- 3年ごとの料金見直しを実施し、早期の統一を図るため、平成29年度使用料等審議会の開催。

# 料金改定の取組について2

## (料金改定・統一の市民への周知)

### ■これまでの周知状況

- 平成26年度に開催された市政懇談会において、市民に対し水道料金の現状や統一の必要性を説明
- 平成26年11月号広報さいじょうへ水道料金の現状説明や、3年ごとに料金を見直し統一を図ることを掲載
- ホームページに水道事業の財政状況を掲載
- 平成29年6月定例会市議会において、水道料金改定の必要性などを報告

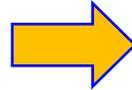
### ■今後の周知予定

- 使用料等審議会の開催状況などを広報さいじょう及びホームページに掲載
- 市議会への報告の実施
- 各種会議に参加し、料金改定の概要などを説明

# 料金改定の取組について3

## (使用料等審議会審議プラン)

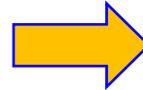
第1回審議会 H29. 6. 29



料金改定・赤字解消の  
必要性確認

- 水道事業の現状と課題等について
- 料金改正等の必要性について

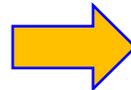
第2回審議会 H29. 7下旬



水道料金改正素案  
今後の料金統一プラン } 審議

- 水道料金改正の概要について

第3回審議会 H29. 8下旬



答申案の協議

第4回審議会 (状況により実施)

- 答申書について

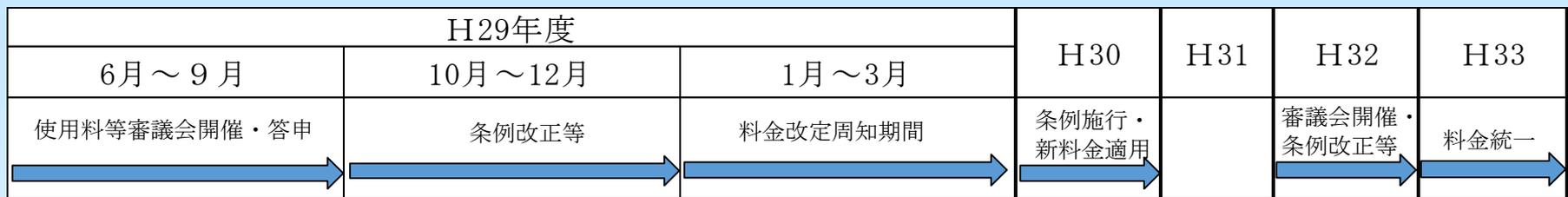


市長に対し答申

# 料金改定の取組について4

## (料金統一の方針案及びスケジュール)

	西条地区	東予地区	丹原地区	小松地区
H30年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>単年度赤字を解消し、丹原・小松地区の水道料金に近づける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>丹原・小松地区の水道料金に近づける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>改定なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>改定なし</li> </ul>
H33年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>料金体系を統一し、現在の丹原・小松レベルに料金を統一する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>料金体系を統一し、現在の丹原・小松レベルに料金を統一する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>料金体系及び料金統一を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>料金体系及び料金統一を図る</li> </ul>
H36年度 ～	<ul style="list-style-type: none"> <li>老朽施設の更新計画を踏まえた健全経営を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>老朽施設の更新計画を踏まえた健全経営を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>老朽施設の更新計画を踏まえた健全経営を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>老朽施設の更新計画を踏まえた健全経営を目指す。</li> </ul>



ありがとうございました

第1回 西条市使用料等審議会  
西条市上下水道部水道業務課